



科学技術・学術における 男女共同参画の推進に関する 内閣府の取組について

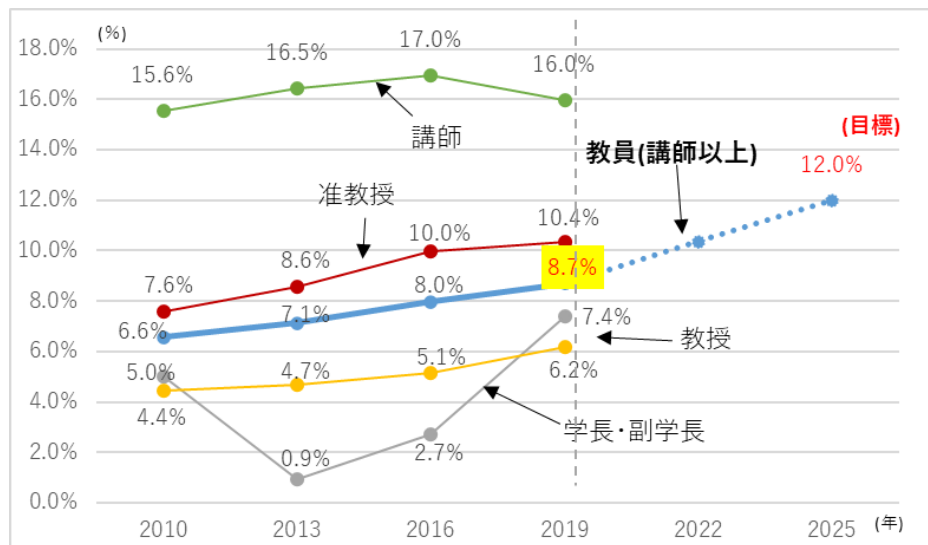
令和5年11月7日
内閣府男女共同参画局

第5次男女共同参画基本計画の成果目標と現状

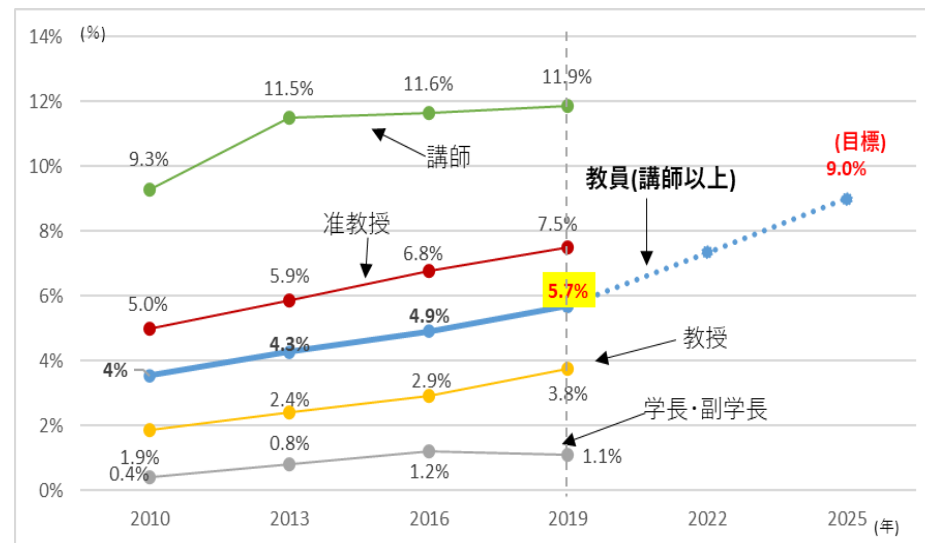
| 項目 | 成果目標（期限） |
|---------------------------|---|
| ①大学の理工系の教員（講師以上）に占める女性の割合 | 理学系：12.0%、工学系：9.0%（2025年） |
| ②大学の研究者の採用に占める女性の割合 | 理学系：20%、工学系：15%、 農学系：30%、医歯薬学系：30%、 人文科学系45%、社会科学系：30%（2025年） |
| ③大学（学部）の理工系の学生に占める女性の割合 | 前年度以上（毎年度） |

①大学の理工系の教員（講師以上）に占める女性の割合

【理学系】



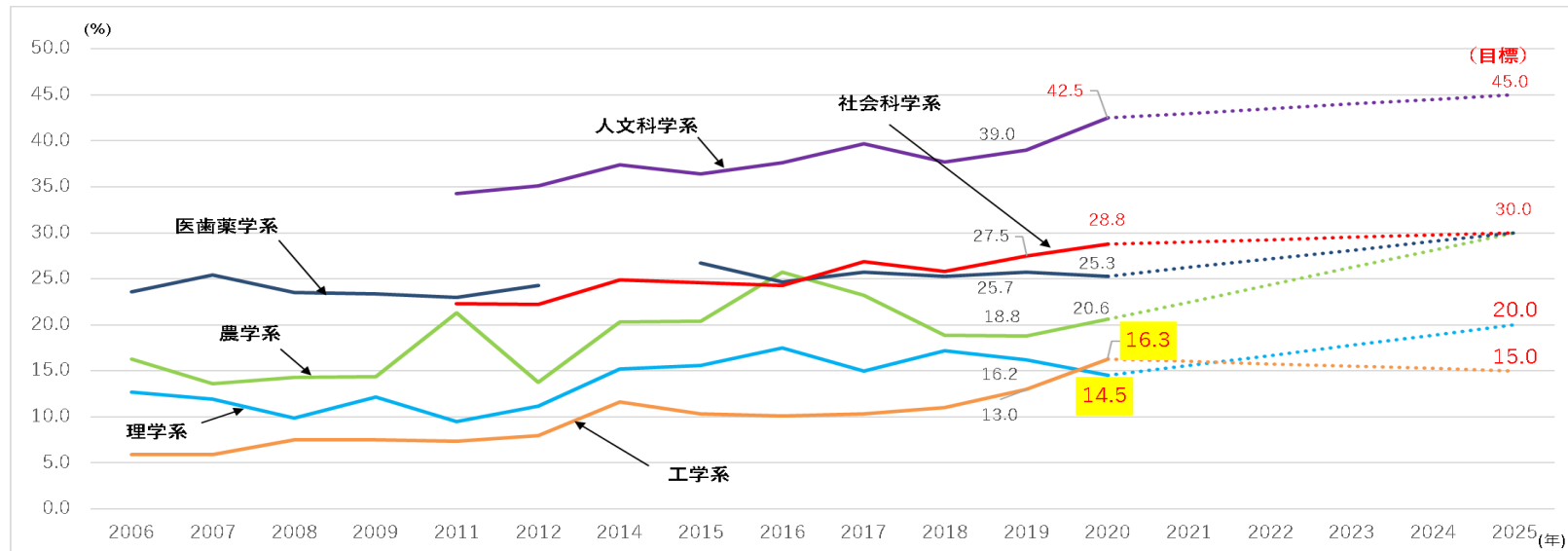
【工学系】



資料出所：文部科学省「教員統計調査」
 ※資料出所は、実績値の出所を示すもの。
 ※2023年9月1日現在2019年度が最新値。

第5次男女共同参画基本計画の成果目標と現状

②大学の研究者の採用に占める女性の割合

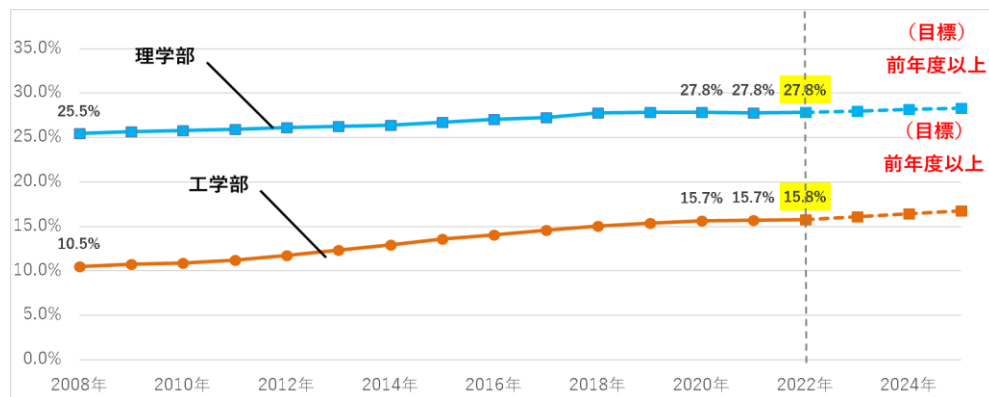


資料出所：文部科学省調べ

※大学が採用した教員（非常勤教員を除く）のうち、教授、准教授、講師、助教について集計。

※2014年は、「保健系（医学・歯学・薬学系）」と「保健系（その他）」を区別せず、保健系全体の数値を集計している。

③大学（学部）の理工系の学生に占める女性の割合



| 2022年度女子学生数 | |
|-------------|---------|
| 理学部 | 22,141人 |
| 工学部 | 60,383人 |

資料出所：文部科学省「学校基本統計」（各年5月1日現在）

※資料出所は、実績値の出所を示すもの

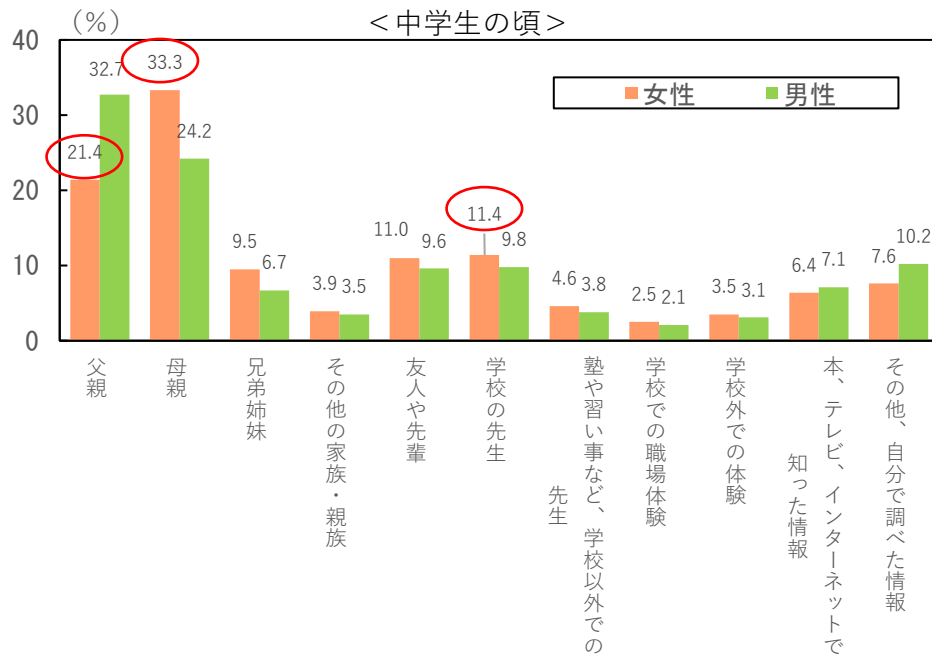
女子の進路選択への親の影響について

～内閣府委託調査より～

【調査結果】

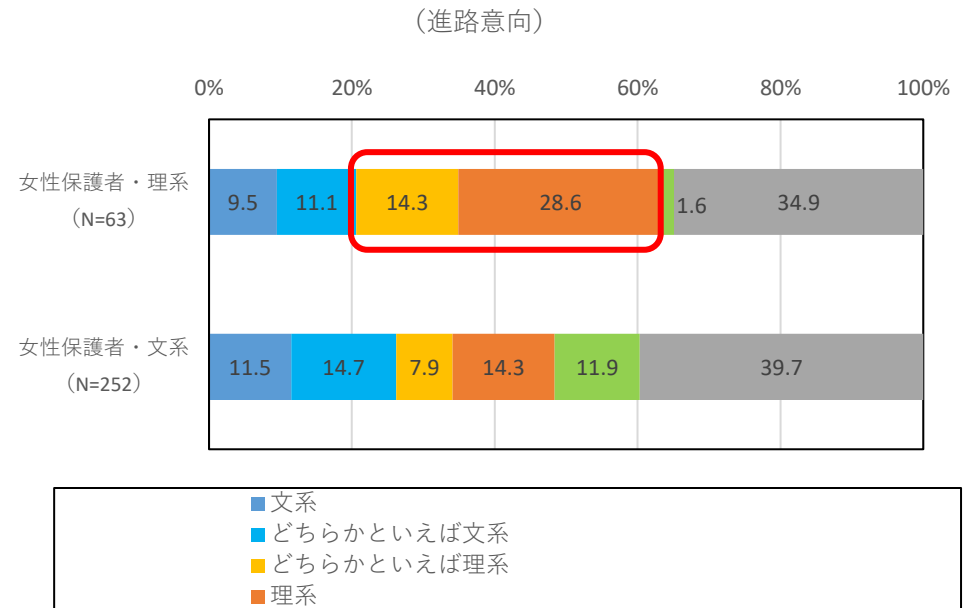
- ・中学生の頃に、働く上でのイメージや進路選択において影響を受けた人は、女性は母親、男性は父親と、同性の親の影響を顕著に受けている。
- ・また、女性保護者の最終学歴が理系の場合、その子（女子）は、将来の進路を「理系」とする割合が高くなっている。

進路選択において影響を受けたもの



※出所：「多様な選択を可能にする学びに関する調査」
(平成30年内閣府調査)

女性保護者の最終学歴とその子(女子)の進路意向

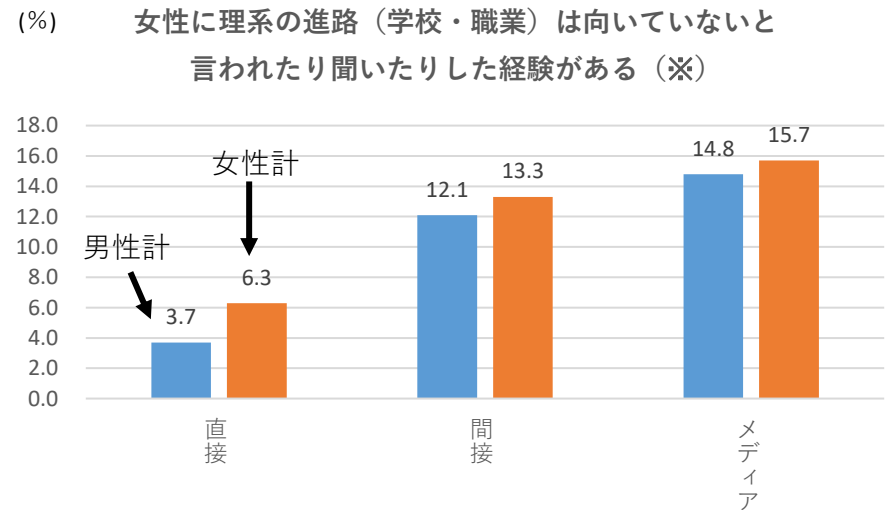
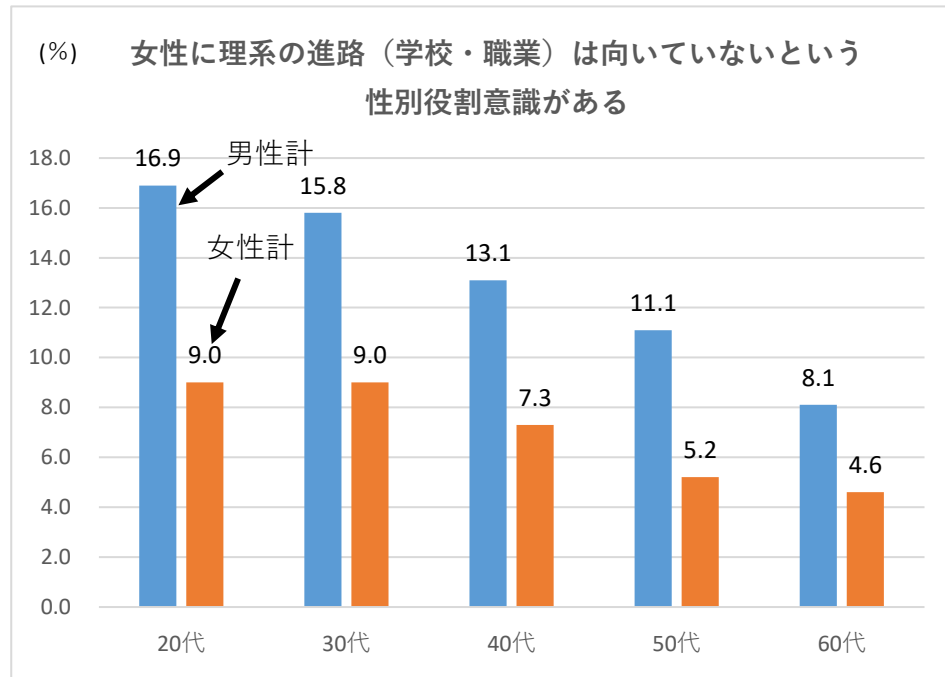


※出所：「女性生徒等の理工系進路選択支援に向けた生徒等の意識に関する調査研究」(平成29年内閣府調査)
調査対象は中学2年生。

理系の進路選択に関する意識について

【調査結果】

- ・「女性に理系の進路（学校・職業）は向いていない」という測定項目について、「そう思う」又は「どちらかと言えばそう思う」と回答した者の割合は、いずれの世代でも男性の方が高い。
- ・一方、そうした発言を言われたり聞いたりした経験のある人数の割合は、直接・間接を問わず、男性より女性のほうが高い。特にメディアで見たり聞いたりしたことがあると回答した者の割合は、男女ともに約15%となっている。こうした経験が女子学生の進路選択に影響を与えていることも考えられる。



- ※【直接】 直接言われたり聞いたりしたことがある
- 【間接】 直接ではないが言動や態度からそのように感じたことがある
- 【メディア】 メディアで見たり聞いたりしたことがある

※出所：内閣府男女共同参画局

令和4年度性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に関する調査研究

理工チャレンジ（リコチャレ！）～女子生徒等の理工系への進路選択を促進～ 取組概要



リコチャレは、女子中高生等が、理工系分野に興味・関心を持ち、将来の自分をしっかりイメージして進路選択することを応援するため、平成17年（2005年）より内閣府男女共同参画局が中心となって行っている取組です。

取組

夏のリコチャレ

- ・夏休み期間中、大学、企業、学術団体等がイベントを実施
- ・内閣府・文科省・経団連がサポート
- ・令和5年度実績 96団体162イベント実施（約6,000名が参加）

理工系女子応援ネットワーク会議

- ・理工系女子応援ネットワークに登録した団体が出席
- ・相互連携に向けた情報共有や取組方針を検討

STEM Girls Ambassadorsによる理工系女性人材育成

- ・STEM Girls Ambassadorsを派遣し、全国各地で講演等を開催

募集

リコチャレ応援団体

- ・理工チャレンジの趣旨に賛同する大学、企業、学術団体等 885団体（令和5年10月現在）

理工系女子応援ネットワーク

- ・リコチャレ応援団体のうち、具体的な支援を行っている団体 218団体（令和5年10月現在）

若手理工系人材（ロールモデル）による出前授業「新規」

- ・人口5万人未満の市区町村の自治体や学校へ、企業・大学等の理工系人材を派遣

ウェブサイト「理工チャレンジ」

- ・イベント情報
- ・ロールモデル情報
- ・団体からの応援メッセージ



シンポジウム

- ・有識者や実際に活躍する女性研究者・技術者（ロールモデル）による情報発信
- ・IT業界で活躍する女性（ロールモデル）提示等

調査研究

- ・女子生徒等の理工系分野への進路選択支援を目的とした各種支援策の調査研究、事例集作成
- ・女子生徒等の理工系分野への進路選択を阻害するアンコンシャス・バイアスの払拭を目的とする研修用動画制作

ウェブサイト「理工チャレンジ 女子中高高校生・女子学生の理工系分野の進路選択」 ～先輩からのメッセージ～

内閣府ホームページ「理工チャレンジ 女子中高高校生・女子学生の理工系分野の進路選択」にて、理工系で活躍する先輩女性からのメッセージを掲載するとともに、先輩への質問を受け付けている。

※先輩からのメッセージ：計270名（令和5年10月1日現在）

団体別内訳（大学・短期大学（国立）：47名、大学・短期大学（私立）：51名、高等専門学校：6名、専門学校：1名、企業：122名、
学術・研究機関等：24名、行政機関：11名、その他の団体：8名）

分野別内訳（理学系：53名、工学系：162名、農学系：31名、保健系：10名、家政系：5名、その他の分野：9名）

先輩からのメッセージ



酒井 希実さん

▶[旭建設株式会社](#) 工事部アセットマネジメント部門

先輩に
質問!



2017年に入社し、工事全体の管理やICT関連業務など、現場に携わった仕事をこなす、土木技術者として働き出し二年が経ちました。大学を卒業するまで、土木についての勉強をしたことはありませんでしたが、その分、日々新しい発見があり毎日が勉強で、充実した日々を過ごせています。

理工系分野を選択した時期・理由

短大2年生の時に、合同説明会で聞いた「地図に残る仕事」「地域の為の仕事」という言葉に感銘を受けて入社を決めました。自分の住んでいるところが自然に囲まれていることもあり、自然に携わる仕事がしたいと思ったこと、そしてずっと住んできた地元の為に何かしたい！そう感じたことも土木技術者の道に進むきっかけになりました。



梅澤いづみさん

株式会社リコー

プロフェッショナルサービス部 品質統括・CFセンター
品質統括室 製品環境保証グループ

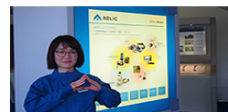
先輩に
質問!



コピー機等のオフィス機器の環境性能の品質保証をしています。世界各国で商品販売する上で必要な、機器の消費エネルギー、騒音や化学物質、機器の回収・リサイクル等の環境性能を満たしたもののづくりをするための仕事です。

理学系分野を選択した時期・理由

「中学生のころ、レイチェルカーソン著の『沈黙の春』を読みました。化学には、利便性と有害性の両面があることを知り、「化学っておもしろいな」と関心を持ったことが理系に進んだきっかけです。大学・大学院では、無機化学の中の金属錯体（さくたい）の研究をしました。物質が持つエネルギーによって色が変わることを知り「色」に関して、興味を持ちました。ただ、技術にはまるということではなく、人と関わる仕事がしなかったため、文系採用で就職活動をしていました。華やかな都会で、営業やマーケティングをする仕事をするという社会人をイメージしていたからです。結果、理系出身でしたが、文系採用となりました。



大谷 綾香さん

▶[エイブリック株式会社](#)
商品開発システムユニット

先輩に
質問!



半導体製品の開発部門で働いています。入社後は設計開発の業務を経験し、その後、現在の業務に就きました。IC設計で使用するEDAツール用のプログラムを開発し、ユーザー（社内技術者）に提供するが主な業務です。

理工学系分野を選択した時期・理由

高校のコース選択で理系、大学進学で精密機械工学を選びました。将来の目標や得意科目が明確には無かったので、向き不向き、興味関心の持てる分野か、などを考えながら選択していたと思います。元々、自分の手で何かを作ったり、1つのことに没頭する作業が向いているように感じていたこともあり、進路選択を重ねる中で、ものづくりに関わる職業に就くことを漠然と思い描くようになりました。

大学では、現在の職種に直結する専門分野は学んでいみせんでしたが、研究テーマの中で半導体製造工程の一端を知ったことから関心を持ち、半導体業界を就職先として考えました。



假屋志穂さん

（株）トヨタ車体研究所

ITエンジニアリング部 第1生技システム室

先輩に
質問!



「モノづくりに関われる仕事がしたい」と思い今の会社に入社しました。現在は、自動車の生産技術の仕事をしています。

専門的な知識・技術が必要な仕事なので、社会人になってからも学ぶことがだらけで大変な時もありますが、職場の人たちと助け合いながら日々楽しく仕事をしています。

理工系分野を選択した時期・理由

幼いころから、モノづくりが好きでした。中学の時、工学系の学校のオープンキャンパスに参加して説明を聞いたりモノづくり体験をしたり、やっぱりモノづくりが好きでもっと勉強してみたいと思い、工学系の学校への進学を決めました。

夏のリコチャレ2023 ～理工系のお仕事を体感しよう！～

【事業概要】

- ・ 内閣府・文部科学省・日本経済団体連合会の共催で、夏休み期間を利用して行われる
- ・ 主に女子中高生等を対象とした、企業・大学・学術団体等のイベントを取りまとめて発信
- ・ **職場見学、工場見学、シンポジウム、実験教室、先輩女性社員との交流等**



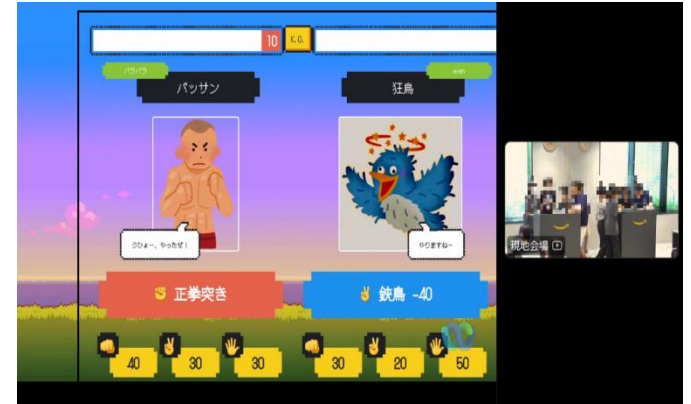
RIKOCHALLENGE
SUMMER OF 2023

リコチャレ

内閣府・文部科学省・経団連共催



こども霞が関見学デー「求む！未来の理工系女子！」
(株式会社エスワイシステム・内閣府男女共同参画局)



クラウドで「作って」みよう！一日 IT エンジニア体験
(Advancedコース)
(Amazon 夏のリコチャレ実行委員会)



電気通信大学匠ガールプロジェクト
「夏休みは電通大でラボ体験2023」
(電気通信大学)



建設技術の最先端を体験しよう！
(株式会社大林組)



若手理工系人材（ロールモデル）による出前授業

NEW!

●事業の目的

人口5万人未満の市区町村を重点的に対策すべき地域と定め、若手理工系人材による出前授業を実施することで、女子生徒の理系的体験の機会の創出と、地域におけるロールモデルの掘り起こしを目的とする。

●事業概要

- ・実施時期：令和5年9月～令和5年12月（予定）
- ・実施地域：3地域（人口5万人未満の市区町村から選定）
 - 佐賀県基山町
 - 福島県喜多方市
 - 長野県阿智村
- ・参加対象：小・中・高校女子生徒（男子生徒も可）・保護者・教員・地域住民等
- ・参加者数：100名程度（地域の教育委員会や学校と連携して募集）
- ・ロールモデル：理工系分野への従事期間が10年以内の若手女性人材（1地域3名）
（当該地域の地元企業・大学・研究機関等で活躍する理工系人材等）
- ・プログラム：ロールモデルの講演や専門分野に応じた実験等の体験（2～3時間程度）
- ・参加者アンケート：出前授業の満足度、理工系進路選択への興味関心度、理工系進路選択についてのメリット・デメリット等





若手理工系人材（ロールモデル）による出前授業 実施結果（佐賀県基山町）

【令和5年度開催実績（佐賀県基山町）】

参加者数：中学生：41名、保護者・教員6名

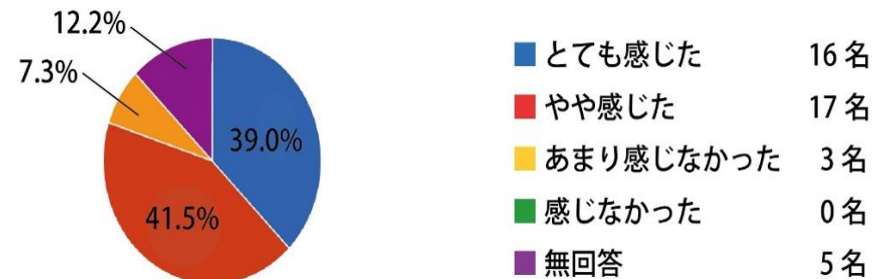
イベントを通じて理工系の魅力を感じた生徒の割合：80.5%

【イベント内容】

| | | |
|----------------|---------------------|---|
| 1部 ロールモデル講演 | 9:00 10:10 | <p>●国語好きが理系進学を決心! ～省エネ素材の研究開発に貢献～ 佐賀大学工学部化学部門 大竹 亜紗美 先生</p> <p>まだ文系を目指すか理系を目指すか決めていない皆さんに、様々な人の経験談を聞いて、それぞれの道を見つけていただけたら嬉しいです。理系についての知識を深めることで、私のお話が皆さんの興味を引くきっかけになれば幸いです。</p> <p> 化学系</p> |
| | | <p>●「好き」エネルギーが導いた天職 ～きっかけはF1のTV観戦!～ 佐賀大学海洋エネルギー研究所 鶴若菜 先生</p> <p>未来の道に迷う皆さんへ。私も同じように迷いましたが、その中で自分が本当に「好きなこと」に向き合い、理系進学を選びました。機械系で学ぶこと、これまでや現在行っている研究、社会にどう役立つのかをご説明します。</p> <p> 機械系</p> |
| | | <p>●理系大学院生からのメッセージ ～後悔しない進路選択～ 佐賀大学大学院 先進健康科学研究科 先進健康科学専攻 生体医学コース 安達 結生 さん</p> <p>今、学んでいる研究内容や電気電子系の魅力についてお話しします。また、よくみなさんが悩む中高時代の進路選択について、私の場合をご紹介しますので参考にいただければ幸いです。この講演をきっかけに、みなさんの進路選択についてしっかりと見つめ直してほしいと思います。</p> <p> 電気系</p> |
| 2部 | 10:20 10:40 | <p>●これからの「進路」の話しよう -ダイバーシティ入門講座- 佐賀大学ダイバーシティ推進室 副室長 荒木 薫 先生</p> <p>プロフィール 長崎県佐世保市生まれ、佐賀大学医学部医学科卒業、博士(医学)。小児科専門医、産業医。小児科医として佐賀県内の医療機関に勤務した後、2017年より佐賀大学ダイバーシティ推進室副室長に就任し、大学内のダイバーシティ推進や女子中高生向け理系進路選択支援等を積極的にやっている。</p> |
| | 10:40 11:10 | <p>●理工学系出身者の活躍について ～どんな就職ができてどんな職種に就けるの?～ 佐賀大学工学部 佐藤和也 先生 (理工学部副学部長、理工学部就職委員長)</p> |
| 3部 実験 | 11:25 12:10 | <p>●佐賀大学の先生と一緒に電気実験にLet's Try! 電気実験 一脈の振動でLEDを光らせよう-</p> <p></p> <p>佐賀大学工学部 理工学科 電気電子工学科門 木本 晃 先生 福本 尚生 先生</p> |

【イベント感想】

理工系の魅力を感じることはできましたか？その理由を教えてください。



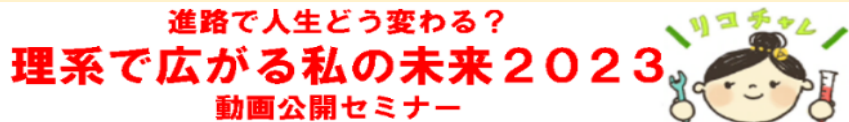
(理工系に魅力を感じた理由)

- ・理工系は、身近なところでもたくさん活用されていることを知り、もっと知りたくなった。
- ・どういう場面で役に立っているかを知れた。
- ・メリットを多く感じられた。
- ・理系にもいろんな種類があることを知った。
- ・やりがいを感じる仕事をしている方が多かった。

進路で人生どう変わる？理系で広がる私の未来2023 動画公開セミナー（シンポジウム）

【事業概要】

- ・女子中高生、保護者、教員等を対象に、内閣府・文部科学省・JST・経産省の共催にて開催
- ・令和5年7月7日公開



基調講演

河野 銀子

KAWANO GINKO
学術研究院（地域教育文化学部担当）
教授

プロフィール
高校卒業まで徳島県内の海や川に面した地域で育ち、大学・大学院時代を東京で過ごしました。大学院の頃に休学して国会議員の秘書を務め、育児休業法制定のために議員と共に奔走しました。山形大学着任以来、四半世紀以上を山に囲まれて暮らしています。
専門分野は教育社会学で、とくに女子・女性の進路やキャリアの選択とその背景を分析してきました。女性校長や女性研究者等に関する共同研究の成果は本として出版しています。

理系で広がる
私の未来
2023



講演

榎間 由幸

URUMA YOSHIYUKI
米子工業高等専門学校 総合工学科
化学・バイオ部門 教授

プロフィール
2007年 大阪市立大学大学院理学研究科後期博士課程修了 博士（理学）
2007年 国立米子工業高等専門学校 物質工学科 助教
2013年 国立米子工業高等専門学校 物質工学科 准教授
2018年 ノースカロライナ州立大学 客員研究員 Prof. Lindsey
2020年 国立米子工業高等専門学校 総合工学科 化学バイオ部門 准教授（改組による名称変更）
2023年 国立米子工業高等専門学校 総合工学科 化学バイオ部門 教授

理系で広がる
私の未来
2023



理系で活躍する先輩による経験談発表

澤田 莉沙 SAWADA RISA

元 国立研究開発法人物質・材料研究機構 国際・広報部門
広報室 NIMS特別専門職

プロフィール
愛知県出身のサイエンスコミュニケーター。教育大学で理科教育を学んだ後、「科学を伝えるには、まずは自分がどっぷり科学に浸りたい」と考え、他大学の生物系大学院へ進学。お魚の体表模様について研究を行い、博士課程修了後に水族館の解説員として就職。自分の専門分野を超えた科学にも興味をもち、材料研究を行っている物質・材料研究機構に転職。その後、現職の広報室員として研究成果の広報活動や論文調査を行っている。

理系で広がる
私の未来
2023



塩田 佳代子 SIODA KAYOKO

Boston University School of Public Health ポストン大学公衆衛生大学
院Assistant Professor of Global Health アシスタントプロフェッサー
（国際保健）

プロフィール
国際保健・感染症疫学の研究者。東京大学獣医学専攻を卒業後、公衆衛生学を学ぶために渡米。エモリー大学にて公衆衛生学修士号を取得したのち、米国疾病管理予防センター（CDC）にて勤務し、感染症サーベイランスやアウトブレイク対応を担当。その後イェール大学にて感染症数理モデルを学び博士号を取得。現在はポストン大学にてアシスタントプロフェッサーとしてワクチン疫学や動物由来の感染症の研究に従事。世界保健機関（WHO）統計コンサルタントも務める。

理系で広がる
私の未来
2023



星野 歩子 HOSHINO AYUKO

東京大学 先端科学技術研究センター
細胞連関医科学分野 教授

プロフィール
2006年東京理科大学理学部卒業、2011年東京大学大学院新領域創成科学研究科博士課程修了（生命科学博士取得）、2010年コーネル大学医学部小児科客員研究員として配属後、Postdoctoral Fellow(2011-2015年)、Research Associate(2015-2016年)、Instructor(2016-2019年)を経て、2019年よりコーネル大学医学部小児科非常勤助教。2019年東京大学IRCN 講師、東京大学卓越研究員、さきがけ研究員(兼任)。2020年ニューヨーク大学タンソン工科大学 バイオインフォマティクス高度専門士(バイオインフォマティクス)の学位取得、2020年東京工業大学生命理工学院准教授。2023年3月より東京大学 先端科学技術研究センター教授。

理系で広がる
私の未来
2023



木戸 智晶 KIDO CHIAKI

ソフトバンク株式会社iQo3-エネットモバイル技術本部
IoTデバイス統括部 技術開発1部 IoTデバイス技術1課

プロフィール
大学は法学部で、卒業後は営業・事務職を3年程度経験し、その後IT業界へ移りました。IT業界では10年程度仕事を続けていますが、ずっとモバイル通信の無線部分を担当しています。モバイル通信は3GPPと呼ばれる国際的な規格に則って動いているので、それをしっかり理解して正常に端末が動く様にする事、異なった動きをしていないかを判断する事が私の仕事です。

理系で広がる
私の未来
2023





STEM Girls Ambassadors派遣

【事業概要】

女子生徒等の理工系分野への進路選択を促進するため、理工系分野で活躍する多様な女性の姿（ロールモデル）を示すとともに、女子生徒等の理工系進路選択を社会全体で応援する気運醸成を図ることを目的。

ロールモデルの提示策を強化すべく、令和4年度に、Ambassadorsからのメッセージ動画をリコチャレHP及び男女共同参画局公式YouTubeにて公開。

【主な活動】

1. 地方公共団体や学校等において開催されるセミナー、シンポジウムでの講演等
2. 広報誌やWebサイト上でのメッセージ発信
3. その他本事業の趣旨に鑑み相応しい活動



Ambassador一覧（令和5年10月1日時点） ※敬称略・五十音順

| | |
|----------|--|
| 阿部 玲子 | 株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル 執行役員 |
| 杉本 雛乃 | 学生（東京大学大学院工学研究科バイオエンジニアリ ング専攻・2018ミス・インターナショナル日本代表） |
| ズナイデン 房子 | 日本マクドナルド株式会社 取締役上席執行役員 CMO |
| 玉城 絵美 | H2L,Inc.CEO、琉球大学工学部教授 |
| 中島 さち子 | 音楽家、数学研究者、(株)steAm代表取締役 |
| 山崎 直子 | 宇宙飛行士 |
| 渡辺 美代子 | 日本大学 常務理事、NPO法人ウッドデッキ 代表理事 |

令和5（2023）年度イベント予定数（※令和5年10月1日時点）

| | |
|-------------------------|--------|
| 令和5（2023）年度イベント（予定）数 | 18イベント |
| 令和5（2023）年度イベント参加（予定）者数 | 3,800名 |

令和5（2023）年度実施済イベント（※令和5年10月1日時点）

| 実施日 | 実施地域 | イベント・派遣先学校名 | 参加者数 (概数) |
|----------|----------------------|--------------------------|--------------|
| 05/17 | 佐賀県唐津市 | 佐賀県立唐津東中学校 | 360名 |
| 06/30 | 佐賀県武雄市 | 佐賀県立致遠館中学校 | 360名 |
| 07/04 | 島根県 山陽小野田市 | 山陽小野田市立竜王中学校 | 200名 |
| 07/07 | 佐賀県武雄市 | 佐賀県武雄青陵中学校 | 360名 |
| 8/1,9,10 | 栃木県大田原市、 栃木市、宇都宮市 | 理工系の魅力発見 WORKフェスタ2023 | 120名 |
| 09/04 | 山口県萩市 | 山口県萩市立大井小中学校 | 30名 |
| 09/25 | 北海道釧路市 | 北海道釧路湖陵高校 | 190名 |

令和2年度調査研究 男女共同参画の視点を取り込んだ理数系教科の授業づくり ～中学校を中心として～

【事業概要】

教員等の指導者の方々へ向けて、

○男女共同参画の視点の必要性

○無意識に持っていた固定概念・考え方や言動への気付き

<無意識に行っている言動>

- ・テストの点数の良かった女子生徒に、「女子なのに数学／理科ができて、すごいね」と言葉をかけている

- ・理科の実験授業において、操作は男子、記録は女子、という生徒間の役割分担が自然とできており、それに任せている

○男女共同参画に配慮した理数授業の事例

○教員のアドバイスをきっかけに理数系に進んだ女性の事例

等から構成される、啓発資料「男女共同参画の視点を取り込んだ理数系教科の授業づくり～中学校を中心として～」を作成。



▲じゃんけんをしながら確率を計算する様子



▲授業で生徒が作成したイルミネーションの一部



▲生徒が実際に行った板書発表の内容

⇒ 文部科学省と連携して普及を図り、教員等の指導者の無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）の払しょくに取り組む。

※文部科学省から都道府県教育委員会に対し通知を發出し、文科省HPにリンクを掲載。

啓発資料

第3章：H頃のふるまいを振り返ろう

■第3章の目的

この章では、誰もが持っているアンコンシャス・バイアス（潜在的に行っている思い込み）に自ら気づき、男女共同参画の視点を配慮した授業の実現に向けふるまひや生徒との話し方についてどのように改善の思い込みを明確にするための活動を紹介します。
なお、本書の第2章「自分を知らう」に挑戦している研修者も併せて読んでほしい。自身のバイアスに気づくための1つの方法です。

『「数学科」を振り返ってみたい』の解説

自分分かった数学科の話を、以下の観点で振り返ってみよう。

| 人種 | 性別 | 職業、位 |
|----|-------------|-------------|
| 髪型 | 居住地（どこにいるか） | 行動（何をしているか） |

○イギリスとアメリカの学校でこの活動を実施したところ、大多数の生徒が白人で、職業を上げ、髪を生やして、売っているか髪を染めた生徒が、1→1=2のような簡単な公式が書かれた黒板の前には立っている様子を撮りました。

○近年の研究によると、社会の男女平等が進んでいるにも関わらず、女権を数学学習として理解している人は男女とも非常に少ないということが指摘されています。また数学のみなす科学者についても同様の研究結果が出ています。こうした状況を改善するには、理工分野における女性のロールモデルを周知し、遠征に研修者として認められた女性や価値あることが重要であると考えられています。

振り返ってみていかがでしたでしょうか？数学科やその他の研究を題材にした、生徒と一緒に振り返ると新たな気づきを得ることがあるでしょう。

【キーワード】男性優位/ジェンダー・ステレオタイプ

■指導者教育事例

2020年にオーストラリアの分科別公開された教育研究プログラムに掲載されている活動の中から、本書では数学に該当するものを紹介します。特別に紹介が必要なく、手軽に実施できるものが多いため、教育センターや各学校現場で実施する教員向け研修の材料としても活用していただくと幸いです。また、教員と生徒が一緒に取り組めるものもありますので、授業の一環として活用いただくと可能です。

| No. | 活動名 | 対象者 | 活動概要 |
|-----|--------------|-------|---|
| 1 | ジェンダーバイアスと数学 | 教員 | ✓ 歴史的に存在した女性のロールモデルを思い出し、その生徒が将来どのような職業を目指すか |
| 2 | 数学に対する態度 | 教員、生徒 | ✓ 生徒に似たアンケートを実施し、教員が結果を分析する（生徒が自分自身を分析することも可能である） |
| 3 | 授業の観察 | 教員 | ✓ 教員が同様の授業を観察し、男女を公平に扱っているかチェックする |

出典：Kogut, H. & Leeb, G. Gender and Mathematics Supplementary Materials, Issues in the Teaching of Mathematics, State of Victoria Department of Education and Training, 2020.

13



▲男女別グループでの実験の様子

令和4年度調査研究 女子生徒の理工系進路選択を阻害する アンコンシャス・バイアスへの気づきを促す啓発動画

【事業概要】

- ・「女子は数学が得意ではない」等のアンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）が、女子生徒の理工系進路選択を阻害することがあります。
- ・そうしたアンコンシャス・バイアスへの気づきを促すことを目的とした動画を、男女共同参画局YouTubeチャンネルにて公開しました。
- ・動画は、学校の授業や実験における教員の声掛け、家庭における保護者の反応など、4つの事例から構成されています。

★動画は下記より御覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=j97LxeLB-TQ>

Case1



★数学で高得点を取った女子生徒に教員が掛けた言葉は・・・

Case2



★理科の実験で器具操作と記録の役割分担が指示されるが・・・

Case3



★ガスバーナーの扱いに慣れていない女子生徒への教員の配慮は・・・

Case4



★工学部の大学案内を見て楽しそうに話す女子生徒への母親の反応は・・・

